

文京区補助金等チェックシート

所属 保健衛生部 予防対策課

1 補助金の名称等

30年度調査

補助金の名称	精神障害者地域活動支援センター運営費補助金								
根拠規定等	文京区精神障害者地域活動支援センター運営費補助金交付要綱								
創設年月	平成	18	年	10	月	経過年数 〔自動計算〕	11年	終了予定年月	
直近の見直し年月	平成	30	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	0年		
見直しの内容	補助基準額の変更（Ⅰ型24,921千円→25,187千円、Ⅱ型18,877千円→19,153千円、Ⅲ型12,458千円→12,620千円）								
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	実施計画事業番号			
	6衛生費	1保健衛生費	4障害者自立支援事業費	3地域生活支援事業	1地域生活支援事業	障福02-03			
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	精神障害者の地域社会における生活及び自立を促進する。						
補助事業等の内容	(1) 基礎的事業(通所による創作的活動や生産活動の機会の提供等) (2) 機能強化事業(社会適応訓練や専門職員の配置による医療・福祉・地域との連携強化や普及啓発等)						
補助対象経費の内容	施設を運営するために必要な職員の給料、各種手当、共済費、報償費、各所修繕費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料・賃借料、備品購入費、負担金						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 社会福祉法人復生あせび会、非特定営利法人エナジー本舗、公益財団法人東京カリタスの家						
補助金の算出	<input checked="" type="checkbox"/> 定率 (補助率 国1/2、都1/4上限あり他) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 I型25,187千円、II型19,153千円、III型12,620千円)						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 従来の施設ごとに定められた基準額に人件費定期昇給分を加えた額。 上記の金額から、国・都の障害者総合支援事業費補助金分(国1/2、都1/4)、及び東京都障害者施策推進区市町村包括補助事業補助金分(施設の類型により基準額の1/2又は10/10)を除いた分を区が負担する。 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (事業報告書)						
補助・単独の状況	<input type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し)		上乗せの内容・理由				
<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)							

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金 については 不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

4 交付実績

(件、千円)

項目	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
交付(見込み)件数	3	3	3	3
決算(予算)額	54,832	55,602	56,256	56,960
国庫支出金	8,598	8,706	9,904	8,272
都支出金	17,971	18,025	18,624	11,783
その他	0	0	0	0
一般財源	28,263	28,871	27,728	36,905
29年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	(1) 社会福祉法人復生あせび会 年間開所日数:299日、年間延べ利用者数:8,169人、一日平均利用者数:27.3人 (2) 非特定営利法人エナジー本舗 年間開所日数:242日、年間延べ利用者数:5,877人、一日平均利用者数:24.2人 (3) 公益財団法人東京カリタスの家 年間開所日数:242日、年間延べ利用者数:3,285人、一日平均利用者数:13.6人			

5 課題及び今後の方向性

精神障害者が日中に過ごす場として定着しており、利用者も増加している。日中活動の場としての需要は高く、また相談支援事業の拠点としても重要であるため、引き続き事業継続のための支援が必要である。